



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL https://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2024年8月31日



第29回問屋町納涼パーティー

400名が参加し盛大に開催 第29回問屋町納涼パーティー

夏の人気イベント「問屋町納涼パーティー」が7月19日（金）、ホテル青森で開催された。29回目を迎える同パーティーには組合員従業員やその家族404名が参加した。

柳谷理事長の開会挨拶の後、石田副理事長の乾杯の発声でパーティーは開幕。会場中央に用意されたビュッフェ

形式の料理に加え、屋台の焼きそばや様々な種類のスイーツが参加者のお腹を満足させた。パーティーでは、参加者に楽しんでもらうためにテーブル対抗ゲーム「ハイ&ローゲーム」を実施。各テーブルから代表者1名を選出し、出題される二者択一のクイズに挑

戦した。代表者は短いシンキングタイムの中で頭を悩ませながら解答し、正解が発表されるたびに会場内は盛り上がりを見せた。

また、毎年恒例となっている大抽選会も実施。今回も多くの組合員企業から協賛品の提供を受け、200個を超える賞品が用意された。組合公式LINEアカウント開設を記念して、登録者のみが選べる特別な賞品も用意された。抽選会が始まると、司会者から当選番号が読み上げられるたび参加者は悲喜こもごも。最後には目玉商品の特別抽選が壇上で行われ、当選者はAirdogやバルミューダホットプレート、コンパクト食洗器などの豪華賞品を手にして大喜びした。

今年度はパーティーを更に盛り上げるべく、問屋町にクラブオフィスを構えるプロサッカーチーム「ラインメール青森FC」の選手団が初参加。ステージ上で活動のPRをしたほか、会場内で生ビールのサーバーを担いで売り子をしてもらいパーティー参加者と交流を深めた。

なお、パーティーの運営にあたっては、問屋町従業員モニターのメンバーがゲームの



テーブル対抗「ハイ&ローゲーム」

事業承継について 事務局職員が学ぶ

7月23日（火）に問屋町会館で、青森県事業承継・引継ぎ支援センターの津島サブマネージャーらを講師に招き、事業承継について事務局職員が学んだ。

を理由に廃業を選択する企業も多く、中小事業者が保有するノウハウや技術といった様々な知的資産を守るためにも事業承継が重要となっている。

2023年における青森県企業の休廃業・解散は前年より増加しており、そのうち黒字企業の割合は約半数を占める。事業は黒字でも後継者難

同支援センターは、国が設置する公的相談窓口で様々な事業承継の悩みなどをサポートしている。相談は無料となっているため、事業承継についてのご相談は同支援センター（☎72311040）、もしくは卸センターまでご連絡ください。



ラインメール選手団が活動をPR

SDGs 標語コンクール受賞作品

多様性 事情に応じた働き方

和田ゴム販売(株) 川嶋 ひなた 氏

第4回理事会

2024年度第4回理事会が7月30日(火)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは問屋町納涼パーティーの参加状況や各種案内のメール送信サービス開始などについて報告した。

主な案件審議は次のとおり。
案件一：卸団地景観再整備計画画街区デザインの業務委託について
案件二：つなぎ資金の借換について

第17回定時総会

問屋町支店長・所長連絡会

問屋町支店長・所長連絡会(青友会)の第17回定時総会が、7月4日(木)にホテル青森で開催された。

会員15名が出席した同総会では、提出議案が全て原案どおり承認された。任期満了に伴う役員改選では、転勤や異動により幹事3名と監事1名が変更。新体制となった役員のもと、今年度も親睦交流会やゴルフコンペ等の開催をとおして会員間の親睦を深めていくこととした。

また総会に先立ち、メットライフ生命保険(株)の坂本部長

案件三：2024年度第5回理事会の日程等について
理事会終了後には、青森問屋町政経クラブの第1回幹事会と第38回総会がそれぞれ開かれ、いずれも提出議案が全て原案どおり承認された。

100日ウォーキングが今年もスタート

今回で6回目となる問屋町100日ウォーキングが今年も開催された。

同事業は3名1組でエントリーし、7月24日から10月31日までの100日間の合計歩数をチームで競い合うイベント

を講師に招き「50代からのマネープランと運用の考え方」をテーマに特別講演会が行われた。坂本氏は「まずは将来考えられる出費と必要な資金をシミュレーションした上で、余裕資金でNISAやiDeCoを活用していくことが大事」と解説した。

【新役員・敬称省略】

▽会長 坪谷亮治(東日運送(株)所長)

▽副会長 西堀渉(東北化学薬品(株)支店長) 石戸谷正彦(株金入支店長)

▽幹事 梅田和実(株マツダアンフイニ青森事業部長)

平川正人(北燃商事(株)支店長) 泉剛嗣(東栄(株)所長)

※新任) 中田公貴(積水ハウ



青友会 第17回定時総会

労務管理の現状をアンケート調査

組合では、県内に本社を置く組合員の労務管理の現状を把握するためアンケート調査を実施した。

「健康診断の受診や診断後の事後措置」については全て

の企業が実施していると回答。また、「就業規則等の労働者への周知」や「労働条件の明示」「労働者名簿の作成」といった項目も多くの企業で実施していた。

労務管理の不備は重大なトラブルにつながりかねず、企業としては常に情報をアップデートし、最新の制度や諸法令に基づきながら漏れのない適切な対応が求められる。組合では組合員の労務管理への取り組みを啓蒙すべく、アンケート結果を基にテーマを検討し、労務管理に関するセミナーを開催する。

青森県の脱炭素化施策について学ぶ

青森県流通団地連絡協議会

青森県内4卸団地で組織される青森県流通団地連絡協議会では、7月8日(月)にホテル青森で第1回団地組合職員研修会を開催した。

研修会には県内各地の卸団地職員に加え、組合指導機関である青森県経済産業部、青森県中小企業団体中央会から計25名が出席した。

研修会の講師は県経済産業部地域企業支援課の秋山主幹が務め、県内企業が脱炭素化に取り組み必要性や課題、県が取り組む支援策等について説明した。そのほか、物価高

郵便料金改定のお知らせ

日本郵便(株)では、10月1日より郵便料金の改定を行う。主な改定内容は左表のとおり。詳細については日本郵便(株)公式HPをご覧ください。

9/30まで(旧料金)	10/1以降(新料金)
定形郵便物 84円	110円
通常はがき 63円	85円
レターパック 520円	600円
	430円

引用：日本郵便ホームページより

や人手不足、物流問題などに悩む中小企業が活用できる国や県の各種補助金も紹介され、会員組合員への情報提供が促された。
研修会後の懇親会では、情報交換を行うなど親睦を深めた。



団地組合職員研修会

青森県公安委員会認定 第176号
(一社)青森県警備業協会 会員

K・フロスピ株式会社

代表取締役 小枝花奈

交通誘導警備・施設警備・制服販売等

〒030-0901 青森市港町1丁目2-8
TEL:017-762-7226 FAX:017-762-7228 URL:https://kfrosppi.jp/

コロナ対策には換気が一番

どんな窓にでも網戸は取付可能

株式会社KGアンサンプル

〒030-0131 青森市問屋町1丁目5番11号
《共同倉庫D-9》

お問合わせは 0120-579-910 まで

問屋町たんしん

【問屋町サッカー教室】

日時

2024年9月29日(日)

午前9時30分～午前11時

※昼食後、ラインメール青森公式戦を観戦(午後3時頃終了予定)

場所

新青森県総合運動公園球技場

内容

①手足を使ったミニゲーム

②子供用ゴールを設置してのミニゲーム

対象

小学1年生～6年生まで

※初心者OK、保護者の同伴が必要

が

募集人数 30名
参加料 無料
講師 ラインメール青森



▲問屋町サッカー教室のお申込はこちらから



サッカー教室の様子

業務報告

…主要事項…

- 7月
- 4日▽問屋町支店長・所長連絡会第17回定時総会
- 8日▽青森県流通団地連絡協議会第1回団地組合職員研修会
- 9日▽問屋町経営同友会第2回役員会
- 10日▽第2回集団健康診断
- 16日▽金融審査会
- 18日▽求人票書き方セミナー
- 19日▽第4回問屋町合同清掃ワーキング委員会
- 25日▽第29回問屋町納涼パーティー
- 24日▽問屋町1000日ウオーキング(10月31日)
- 29日▽問屋町経営同友会第3回役員会
- 30日▽第4回理事会
- ▽問屋町政経クラブ第1回幹事会・第38回総会
- …問屋町ビジネススクール…
- 4日▽次のステージへ向かうための準備研修
- 11日▽新入社員フォローアップ研修
- 18日▽会計・経理の基礎講座(導入編)①
- 23日▽会計・経理の基礎講座(導入編)②
- 25日▽会計・経理の基礎講座(導入編)③

経済雑感 第一五一回

青森公立大学

学長 神山 博氏

近年話題になることの多い、デジタルトランスフォーメーション(DX)は、経産省のDXレポートを始めとして「2025年の崖問題」や「企業の生き残りに不可欠」など、ビジネスの文脈で語られがちですが、最初にストルターマン教授が唱えたDXの意味は、「デジタル技術の浸透で人間の生活があらゆる面で良い方向に変化する」とした。どちらも単なるデジタル化や情報化に留まらず、ビッ

グデータをAIが解析することで、データ駆動型の「構造変革」を引き起こすことが本質です。また対象も企業だけでなく、個人の生活や交通、エネルギー等の社会インフラや行政等、全てに変革を起こすDXが必要となります。相互に関連し合っているために、シームレスに進めないと効果を十分に得られません。前回触れたSociety5.0は、呼ぶべき未来の社会像として、世界中に広まりつつある概念で、政府、産業界、学界も一緒になって取り組みを進めているものであり、いわば社会



青森公立大学 学長 神山 博氏

全体のDXです。DXを導入しなければならぬ理由は多々ありますが、何をすべきかが明確でないまま「DXなるもの」を進めていることが目的化してしまったり、RPAの導入に終始して業務の構造を変革まで至らなかつたり等、なかなか導入が進まないのが現状です。肝心なところは、構造変革が達成できるとを判断するための「指標を設定」すること、構造変革のために解決すべき課題を発見すること、に尽きます。その後のことはAIの得意分野です。ICTに強い人材が不在でDXを進められないという組

織は多いのではないのでしょうか。そのときに例えばAIを使ってみるのはいかがでしょうか。文章生成AIを使って、課題解決に必要なアイデアや具体的な方法をどんな提案させてみましょう。商品説明や広告文案の生成、プレスも得意です。ただし、ハルシネーションや著作権侵害には最大の注意を要しますので「自信たっぷり」で見極めるつもりで、AIの出力を精査してみましよう。出力内容を批判的に読んで適宜修正してみます。これはDX推進のトレーニングでもあり、省力化にも繋がります。是非挑戦してみてください。(未完)

■栄養補助食品 製造(OEM受託) 販売(通信販売、卸販売)
■化粧品卸販売 ■農業資材、環境改善機器等の卸販売

ミリオン株式会社 営業時間 平日:月～金曜 AM9:00～PM6:00
定休日 土・日・祝日

〒030-0131 青森市問屋町1丁目9-6 0120-404-303
TEL 017-763-0880 FAX 017-763-0881

ミリオン健康ランド <http://www.t-mirion.co.jp/>

お気軽にご相談ください。オリジナルサプリメント製品をデザイン設計から製造まで一貫して行います。試作・小ロット・大口外まで対応。

短期間のイベントや警備には
レンタル無線機 が最適です

お問合せ下さい

電子部品
無線各種
PC関連
防犯カメラ
放送設備

(株)電技パーツ

青森市第二問屋町3-6-4 4
TEL: 017-739-5656
Email: shop@dengiparts.co.jp

新型定期預金

マイナーベスト

有利な金利設定 * 固定金利の半年複利 1年、2年、3年から期間が選べる

*当金庫内の商品と比較した場合

●詳しくは店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

青森支店
〒030-0861
青森市長島2-1-7
TEL 017-734-5411

人を守る。未来を思う。
商工中金

求職者が興味を引く 求人票の書き方を学ぶ

組合では、7月16日(火)に問屋町会館において、求人票書き方セミナーを開催した。ハローワーク青森の竹内統括職業指導官が講師を務めたセミナーには、組合員従業員ら23名が参加した。

当セミナーは8月からスタートする共同求人広告を前に、掲載する広告が求職者により興味を示してもらえらるよう、基となる求人票を見直す機会として開催された。

求人票のポイントとして、職種欄は28文字まで入力可能なので、単に「営業」や「経理事務」だけではなく具体的な内容も記載する。基本給は

記載金額に幅があると敬遠されるため、極力狭めるか金額の決定要素を記載する。また、求職者のほとんどがインターネットで求人検索をするため、自社HPの求人情報の充実と最新情報への更新をしっかりと行いたいとアドバイスした。



求人票書き方セミナー

とんやまち保健室に 新器具を設置

問屋町会館ロビーに常設している「とんやまち保健室」に新たに振動マシンが設置された。当マシンは組合員の青果流通機構が自社で使用していたものを、より多くの方に使用してもらいたいと組合に提供したものだ。

振動マシンは乗るだけで全身を振動させ、体幹強化や血行促進、基礎代謝向上などの効果が期待される。利用者からは「振動の強弱に幅があつて自分の好みで強さが変更でき使いやすい」などの感想が寄せられた。

同保健室には他にフィットネスクラブと同等の本格的な



振動マシンが新たに設置

測定ができる体組成計や全自動血圧計も設置している。各測定器は問屋町会館の営業時間内(午前8時30分〜午後5時)であれば誰でも無料で自由に利用可能。ぜひ日々の体調管理や健康づくりに活用いただきたい。

新役員に聞く

前号に引き続き、5月の総会で選任された新役員を紹介いたします。今号では、2人目となる青森総合警備保障(株)の柿崎社長にお話を伺った。

青森総合警備保障(株)は昭和45年に設立して以来、機械警備業務、警備輸送業務、常駐警備業務、空港保安警備業務など、各種警備業務を展開している。令和7年に55周年を迎える同社は、今後も「高品質な警備の提供による地域発展への貢献」という設立当初からの思いのもと、地域の安全安心を支える百年企業を目指している。

「当社は、オフィスビルや公共施設の出入管理や巡回を

行う「常駐警備」、企業やご家庭にセンサーを設置して異常が発生した時に駆けつける「機械警備」、金融機関をはじめとした顧客から預かった現金や貴重品を輸送・管理する「警備輸送」を主な業務としており、また、盗難等の犯罪解決には防犯カメラの活用が不可欠です。

青森市内は弘前・八戸に比べるとまだ設置台数が少ないのが現状です。青森市の防犯体制強化や安心安全のために防犯カメラの普及啓発に協力していきたいです。また、一般家庭の警備サービスとして、不審者の侵入や火災、



青森総合警備保障(株) 代表取締役社長 柿崎 忠俊 氏

者を雇う体制が追い付いていないのが課題です」と話す。問屋町の印象について聞くと「様々な業態が集まったひとつのまちになっており、何か困ったことがあれば大抵のことは問

屋町内で解決でき便利です。入社して20年が経ちますが時代とともに卸団地という括りではなく、大きな流通のまちに変化していつているように感じます」と語った。

「プライベートについて伺うと「体調管理のために再々開いたウォーキングを時間があるれば週に数回ほど実施している他、趣味のゴルフも長年続けています。なかなか成長しませんが、楽しくプレーできているように心がけています」と笑う。

座右の銘は「初心忘れるべからずです。立場が変わっても周りからの模範となるように、これまでどおり基本を徹底したいです」と締めくくった。(55歳)

編集後記

事務局職員を対象に事業承継に関する研修会を実施しました。事業承継という非常にデリケートな課題に対しては、定型的なサポーターではなく、より柔軟な対応が求められます。現場に近い我々も

しっかりフォローできるようにしていきたいです。さて、先日参加した「人口の社会減と女性の定着に関する情報提供」青森フォーラムの内容が興味深かったのでシェアします。講師は、ニッセイ基礎研究所の人口動態シニアリサーチャーの天野馨南子氏▼エビデンスから指摘していたものでは、①合計特殊出生率は未婚女性の移動により増減するの重要ではない②出生率よりも出生数の減少が問題③青森県の出生数は約50年で77%減④青森県の夫婦当たりの子どもの数は80%水準を維持⑤50歳時未婚率が50年前は男女とも1%だったが、近年は男性29%、女性18%まで上昇⑥青森県は20代女性の人口流出率が全国トップ▼人口減少において、国としては「初婚同士の男女の未婚化」が少子化の主因であり、青森県では「出生数増減を支配する20代女性の社会減」が主因とのこと。つまり「カプセル成立なくして出生なし」だそうなんです。

この社会減対策では、①女性の働きやすい職場を増やす②男女の賃金格差の解消③30代までの若者の声を聴くことが重要と言っていました▼これに私を含め50・70代の意識改革が必要で、アンコンシヤスパイアス(無意識の偏見)をなくしていくことが大切とまとめていました。(小田切)

ご高齢者の見守りで
離れて暮らすご家族も安心

HOME ALSOK
みまもりサポート

ALSOK 青森総合警備保障株式会社

https://www.a-alsok.jp/
お問い合わせ 0120-711-806 (平日9時~18時)

思い出を刻む
喜びを分かちあう
食を愉しむ
旅の疲れを癒やす

様々なシーンで
お客様の記憶に残る
最高のおもてなしを
お届けします。

「ホテル青森」
人生の節目を見守れる場所

ご予約・お問い合わせ
ホテル青森予約センター/10:00~17:00
017-775-4007
https://www.hotelaomori.co.jp

国際興業ホテル
ホテル青森
〒030-0812 青森市堤町1-23